

子どもの貧困対策 全国キャラバン in 滋賀

本事業は、さらに多くの方々が
子どもの貧困対策への理解を深め、
より充実した民間や自治体の支援体制を
構築するきっかけと場づくりを通じたつながりを
つくることで、全国各地の子どもの貧困対策の
推進に寄与することを目的として現地の支援者・
支援団体や子ども・若者、地方自治体、企業など
と一緒に作りあげるプロジェクトです。



★全体会(13:15-14:40)
★意見交換会(14:50-16:00)
～子ども・若者の声を
聞いて一緒に考えよう～

参加費
無料

●日時：2021年3月22日(月)
13時15分～16時15分

- 場所：滋賀県庁新館7階大会議室 (JR大津駅徒歩5分)
- 対象：県民・支援者・支援団体・企業や団体などの担当者
- 定員：会場参加100名・オンライン参加100名
- 内容：
 - *滋賀の子ども・若者からのメッセージ
 - *現場からのリレートーク
 - *[鼎談] 三日月大造(県知事)×渡邊光春(県社会福祉協議会会長)×小河光治(あすのば代表) ほか
- 応募：あすのばウェブサイト (<http://www.usnova.org>) 内の申込みフォームや裏面の申込書でFAX、メールでの応募もできます。
- 問合せ先：公益財団法人あすのば ☎03-6277-8199
(FAX)03-6277-8519 (メール) info@usnova.org

主催：公益財団法人あすのば / 共催：滋賀県・滋賀県社会福祉協議会

後援：内閣府、滋賀県教育委員会、大津市、彦根市、長浜市、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、高島市、東近江市、米原市、日野町、竜王町、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町、環びわ湖大学・地域コンソーシアム(申請中)

協力：「三方よし!子どもの笑顔プロジェクト実行委員会」/ 助成：公益財団法人キリン福祉財団

すまいる・あくしよん
02



子ども「今の気持ちを伝えよう」
大人「子どもの声を聞いて一緒に考える」



FAX 03-6277-8519

FAX・ウェブサイト・メールなどでお申し込みください。

E-mail info@usnova.org WEB www.usnova.org

子どもの貧困対策 全国キャラバン in 滋賀 参加申込書

日時 2021年3月22日(月) 13時15分～16時15分

会場 滋賀県庁新館7階大会議室(大津市京町4-1-1 JR 大津駅徒歩5分)

参加希望 全体会(13時15分～) 意見交換会(14時50分～)

ふりがな
お名前

(代表者の場合=他人) お住まいの市町村

電話

FAX

E-mail



子どもの貧困対策法成立から満2年を迎えた2015年6月19日に、子どもの貧困対策センター「あすのぼ」は設立・誕生しました。

あすのぼは、「明日の場」であるとともに「US(私たち)」と「NOVA(新しい・新星)」という意味もあります。子どもたちが「ひとりぼっちじゃない」と感じてほしいという「私たち」と一緒だよという願い。そして、多くの人に子どもの貧困問題が他人事ではなく自分事に感じてほしいという「私

たち」でもあります。みんながどう「場」であってほしいですし、すべての子どもたちが明日に希望を持って、輝く新星のような人生を送ってほしいという願いも込めています。

あすのぼの事業は、①調査・研究とそのデータなどに基づいた政策提言、②全国の支援団体の活動が持続し発展できるような支援団体への中間支援、③子どもたちの自立のために物心両面での子どもたちへの直接支援、の3本柱を担います。

また、もう一つの大きな特徴は、子どもがど真ん中・「センター」のポジションとして、孤立し声を出せない子どもの声も大切に作る運営に務めています。6人の理事のうち3人が子どもを代表した学生です。子どもの声を直接、法人の事業運営などに活かしています。

さらに、2016年4月1日、内閣府より公益認定を受けて「公益財団法人あすのぼ」に移行しました。今年度も子どもの貧困対策のさらなる推進に向けて歩みをすすめます。